

施工について

施工前に前処理（クリーニング）は必要？

対象物に汚れや付着物がある場合、それらをキレイに除去してからコーティングするようにしてください。

コーティング被膜が一旦硬化すると除去が困難となります。

対象物をクリーニングしてから施工しないと、汚れや付着物をコーティング被膜の中に閉じ込めてしまうことになります。

また、対象物の表面がキレイなら仕上がりや保護性能も向上します。

一意的なソリューション ID: #1128

製作者: aw

最終更新: 2009-11-27 03:19